

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	ME機器探求Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	前田 直人 片桐 伸将	実務経験と その関連資格	臨床工学技士として市立堺病院(現 堺市立総合医療センター)で15年勤務。(前田)博士(工学),職業訓練指導員免許(メカトロニクス等),10年以上国立循環器病研究センター研究所にて医療機器の研究開発および1~5回/年程度の国内外学会発表(片桐)			
《授業科目における学習内容》						
臨床工学技士が関わる医療機器に興味を持ち、その医療機器に関連する情報を検索して纏める力を身に付ける。						
《成績評価の方法と基準》						
提出物(レポートなど)70%、出席評価点20%、平常評価点10%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
教科書なし 当日資料配布						
《授業外における学習方法》						
医療機器の情報をインターネット等で検索し、レポートとして纏める。 収集した情報は出所が分かるように整理する。						
《履修に当たっての留意点》						
医療機器や医療技術に関連する情報収集力を養い、将来の研究活動の基礎を身に付けます。 毎回纏めたことを記録に残すようにしてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	ECMOについて説明できるようになる。	配布プリント	・シラバスを読み、講義内容を理解しておく。	
		各コマにおける授業予定	ECMOの添付文書を手し、その仕様を纏める。			
第2回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	IABPについて説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	IABPの添付文書を手し、その仕様を纏める。			
第3回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	人工心肺装置について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	人工心肺装置の添付文書を手し、その仕様を纏める。1			
第4回	講義 形式	授業を通じての到達目標	人工心肺装置について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	人工心肺装置の添付文書を手し、その仕様を纏める。2			
第5回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	酸素療法に関連する装置について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる	
		各コマにおける授業予定	酸素療法に関連する装置の添付文書を手し、その仕様を纏める。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	人工呼吸器について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
		各コマに おける 授業予定	人工呼吸器の添付文書を入力し、その仕様を纏める。		
第7回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	血液透析装置について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
		各コマに おける 授業予定	血液透析装置の添付文書を入力し、その仕様を纏める。1		
第8回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	血液透析装置について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
		各コマに おける 授業予定	血液透析装置の添付文書を入力し、その仕様を纏める。2		
第9回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	電気メスについて説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
		各コマに おける 授業予定	電気メスの添付文書を入力し、その仕様を纏める。		
第10回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	レーザー手術装置について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
		各コマに おける 授業予定	レーザー手術装置の添付文書を入力し、その仕様を纏める。		
第11回	講義 演習形式	授業を 通じての 到達目標	内視鏡について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
		各コマに おける 授業予定	内視鏡の添付文書を入力し、その仕様を纏める。		
第12回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	硬性鏡について説明できるようになる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の報告資料を完成させる
		各コマに おける 授業予定	硬性鏡の添付文書を入力し、その仕様を纏める。		
第13回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	医療機器について自ら調べ纏めることができる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
		各コマに おける 授業予定	プレゼンテーション資料作成。		
第14回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	医療機器について自ら調べ纏めることができる。	配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
		各コマに おける 授業予定	プレゼンテーション資料作成。		
第15回	講義 実習形式	授業を 通じての 到達目標	医療機器について調べたこと人に伝えることができる。	講義ノート 配布プリント	・次回の授業内容について調べておく ・対象の医療機器の発表資料を作成する
		各コマに おける 授業予定	プレゼンテーション		